

科 目 名	生活支援技術入門【介護福祉コース】					開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者	柴 田 和 子						
開 講 年 次	2	開講期	前期	単位数	1	必修・選択	必 修（介護）
授業の概要 及びねらい	専門職として基本的な生活支援を展開するため、人間生活を全般的に考え、その人らしい生活の実現や自立を支援する視点を養うことを目指す。						
授 業 の 到 達 目 標	1. 良好な人間関係づくりのための、基本的な態度とコミュニケーション方法を考え実践できる。 2. 生活全体を捉え、支援を必要とする人の生活の視点からの支援を理解する。 3. 専門職としての知識・技術から、創意工夫することの重要性を理解する。						
学 習 方 法	講義、演習、グループワークなど						
テキスト及 び参考書等	建帛社「生活支援技術Ⅰ」、その他配布資料						
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標						
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現	評価割合%		
定期試験	◎	◎			50		
小テスト等	○	◎		◎	10		
宿題・授業外レポート	◎	◎		○	10		
授業態度			◎		10		
受講者の発表	○	◎	◎	○	10		
授業への参加度			◎		10		
その他							
合 計					100		
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	オリエンテーション						
第 2 週	生活支援技術の構造について						
第 3 週	生活全般の支援（1）人間関係の形成						
第 4 週	生活全般の支援（2）居室の環境						
第 5 週	生活全般の支援（3）ボディメカニクス、体位変換						
第 6 週	生活全般の支援（4）移動・移乗						
第 7 週	生活領域の支援（1）入浴・清潔						
第 8 週	生活領域の支援（2）身だしなみ、整容						
第 9 週	生活領域の支援（3）食事						
第 10 週	生活領域の支援（4）食事関連						
第 11 週	生活領域の支援（5）排泄						
第 12 週	生活領域の支援（6）排泄関連						
第 13 週	生活領域の支援（7）福祉用具の活用						
第 14 週	観察技術と他職種との連携						
第 15 週	まとめ						
第 16 週	試験						
備 考							